

平成21年度

# 施政方針・主な事業

## 元気になる島づくり2009



高野市長が、3月市議会定例会の冒頭で発表した平成21年度施政方針（要旨）をお知らせします。

### はじめに

佐渡には2つの宝物があります。一つは、試験放鳥され日本中の注目を浴びたトキに象徴されるエコアイランドであり、もう一つは、佐渡金銀山に代表される歴史・伝統文化です。これらを活かして、今まで磨いてきた佐渡ブランドに一層の磨きをかけ、一次産業を中心とした産業の活性化に結びつけていきます。

すべてを佐渡の未来と子どもたちのために、「豊かな自然、薫り高い文化、活気あふれる新しい島づくり」を目指して全力を尽くします。

### 〔1〕環境と共生するまちづくり

#### (1) トキとの共生

今秋には「ソフトリリース」での放鳥が計画されています。トキと共生す

る佐渡を全国に発信し、農業や観光にも連動した活性化策を展開していきます。

### (2) 環境意識の向上

佐渡の自然を活用した「環境教育リーダー研修会」等を開催し、環境意識の向上を図ります。

また、環境保全活動に取り組む個人等を表彰する「環境賞」を制定します。

市独自のカーボン・オフセット制度を構築し、トキの営巣木につながる森林整備に取り組みます。

### (3) より良い景観づくり

景観法に基づいた景観計画の策定に取り組んでいます。景観に悪影響を及ぼす物件・行為について景観形成基準を設けます。

### (4) ごみの減量とリサイクルの推進

「レジ袋有料化等の取組みの推進に関する条例」と「ポイ捨て等の防止に関



昨年9月25日に行われたトキ試験放鳥



イベントなどでは、ごみステーションを設置し、ごみの分別を呼びかけています。

する条例」を本年度から施行し、美しく環境にやさしい島づくりを進めていきます。

### (5) 新エネルギーの促進

電気自動車、プラグインハイブリット車等の普及・啓発を行うための推進協議会を設置します。本年度、率先して公用車に電気自動車を導入し、法人・個人向けには導入支援を行います。

### 主な事業

トキ関連施設整備事業	8000万円
トキビオトップ整備事業	2289万9000円
景観計画推進事業	非予算事業
リサイクル推進事業	4006万円
地域資源活用事業	714万2000円